令和７年９月１１日






熊谷の公民連携まちづくりと連動するスマートシティ

熊谷市の位置づけとまちの現況

埼玉県北の拠点

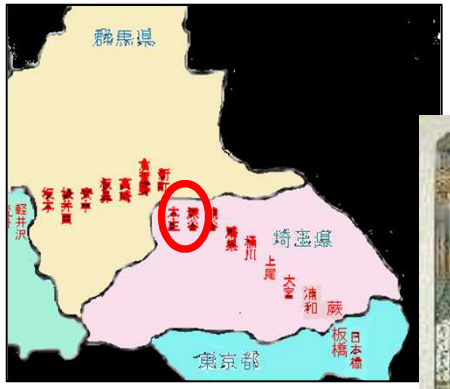
熊谷市

～交通の結節点としての役割～

熊谷まちづくり話題提供

人口（世帯数）	190,228 人（91,432世帯）
面積	159.82 ㎢

【令和7年9月1日現在】



（参考）旧中山道
（熊谷宿）



新幹線等による広域アクセス

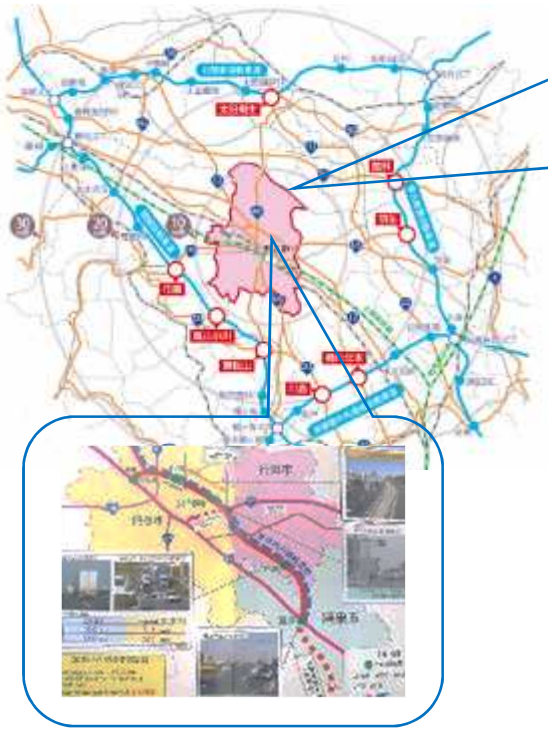


新幹線による通勤支援

■おいでよ、熊谷！新幹線らく賃通勤事業
対象者：40歳未満でR3.4.1以降に熊谷市に転入し、住宅を取得した方。（最長2年間補助）

■大好き熊谷！新幹線らく賃通勤事業
対象者：30歳未満でR3.4.1以降に新規に就職した方

道路アクセスの一層の向上の取組み





県北地域と群馬県・栃木県を結ぶ新橋を含めた幹線道路整備プロジェクト

国道１７号バイパスのフル規格整備（重要物流道路として位置づけ済み・早期整備を要望中）

埼玉県北の拠点

熊谷市

～豊かな歴史・水辺景観・農産物を発信するまちづくり～

熊谷まちづくり話題提供

観光交流拠点

聖天山周辺地区にふさわしい門前町景観まちづくり



国宝
かんぎいんしょうでんどう
歓喜院聖天堂



全国有数の小麦の生産地
小麦の里くまがや

産業拠点

道の駅「くまがや」「日本を代表する“食”のテーマパーク」整備





都市拠点

まちなかの水辺空間を生かした官民連携のまちづくり



星川夜市
毎月
第二土曜日の
夕刻に開催

新スポーツ拠点

荒川を生かしたまちづくり

市民体育館／荒川公園／河川敷と、熊谷駅南口の連携

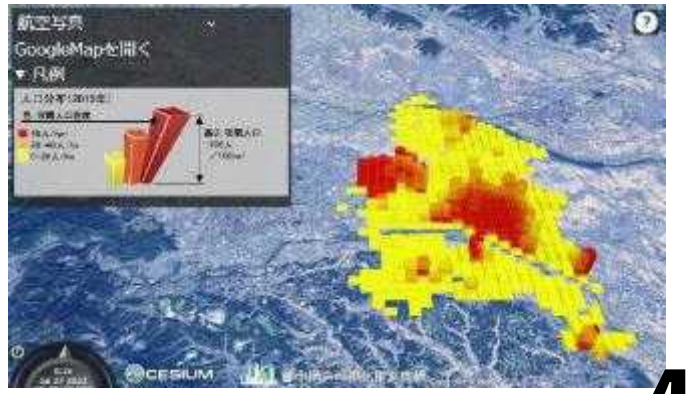


日本さくら名所100選
熊谷桜堤



東京国立博物館蔵
埴輪　踊る人々

データ活用（人口密度の分布）

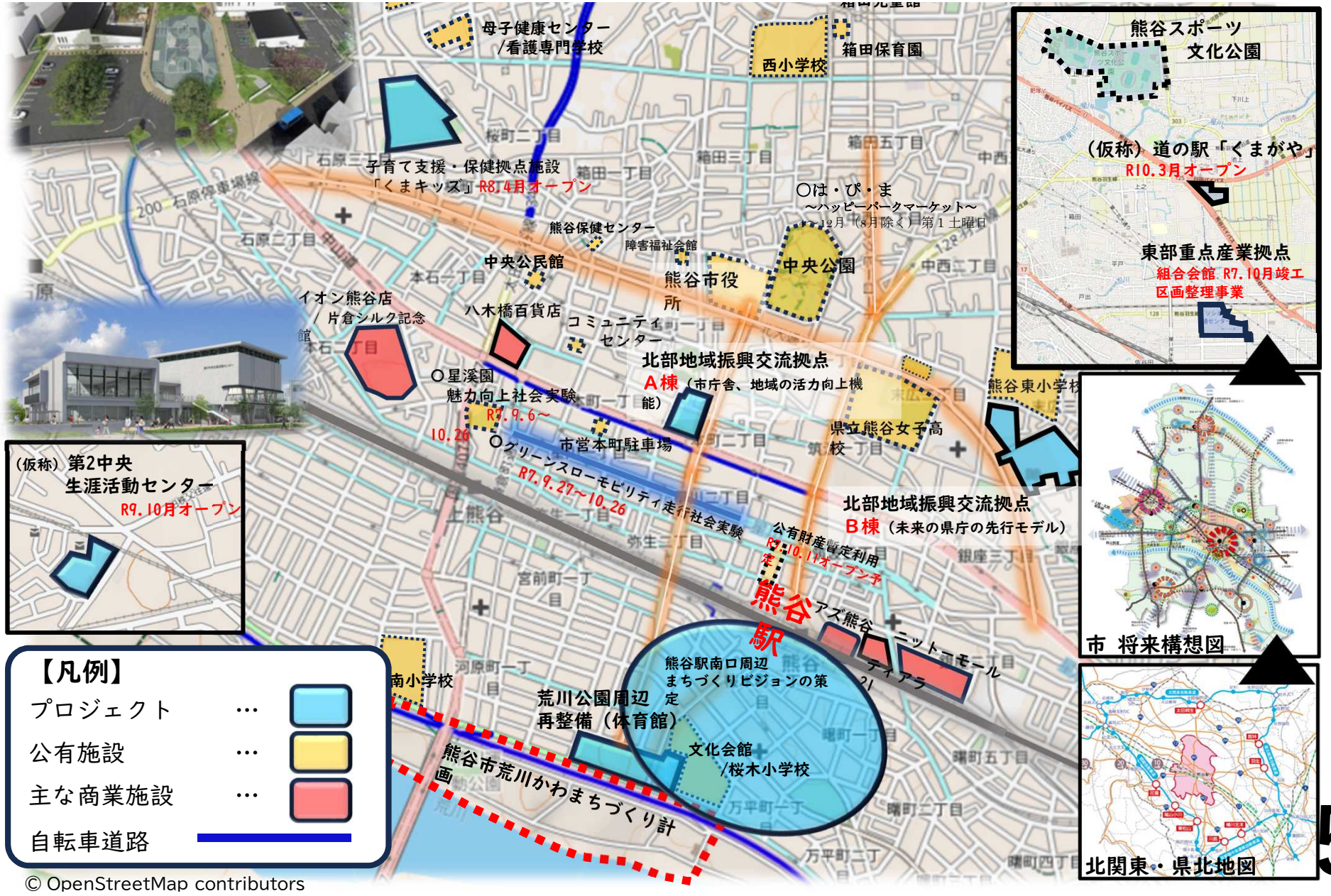


「民間提案によるコミュニティ資産の活用拡大」と併せて目指す「公・民のプロジェクト連携の促進」による総合的なまちづくり

【街なかのプロジェクト一覧】

（一社）熊谷コミュニティアセットマネジメント作成　（８月２０日版）

協力：㈱まちづくり熊谷・熊谷市役所



熊谷スマートシティの目指す好循環

【デザイン１】やさしい未来発見に向けた３つの好循環

熊谷市では持続性のある地域を目指し、スマートシティの政策を実施。
熊谷スマートシティは様々な人が関わりながら、以下３つのサイクルを回すことによって、地域づくりや、生活・ウェルビーイング、人材育成・データ活用の好循環をつくっていく。

熊谷市の目指す持続可能な地域をつくるエコシステム



（地域づくりの未来発見）

やさしい未来発見都市の成長サイクル



（生活・ウェルビーイングの未来発見）

熊谷市の目指すデータ活用サイクル



（人材育成・データ活用の未来発見）

（時間軸）スマートシティの各ステージの迅速な積み上げロードマップ

ペースを落とすことなく共創により新時代産業確保・社会課題解決を目指すステージへ

民間・応用

公共・基盤

共創ステージ

協調・参画ステージ

実装ステージ

効率化ステージ







第三次熊谷市総合振興計画

～R4年度　R5年度　R6年度　R7年度　R８～R９年度　R１０年度～

（時間軸）スマートシティの各ステージの迅速な積み上げロードマップ

ペースを落とすことなく共創により新時代産業確保・社会課題解決を目指すステージへ



民間・応用

公共・基盤

共創ステージ

熊谷SCは右の２つの早期実現に取り組める段階にR6年度到達⇒熊谷の強みの確保に向かう

産業DX・新時代産業

リアル開発や整備とデータ活用が連動したビジネス等

社会課題解決のチーム編成（目的は仕組みのビジネス化）

協調・参画ステージ

ミニ実験・プロトタイピング

コミュニティ（コミュニケーションツールによる共助・オープンガバナンス）

実装ステージ

デジタル田園都市国家構想交付金（タイプ２）採択

市民サービスの各システム





効率化ステージ

データの整備・活用

利用履歴データの教育活用等

～R4年度　R5年度　R6年度　R7年度　R８～R９年度　R１０年度～

熊谷スマートシティで重視するマインドセットとシステムの関係

【凡例】
- 重視するモード・マインドセット
- トータルブランディング方針に定めた３つのコンセプト
- 主な手法・システム等



新産業等の可能性共創

【持続性】

人材像・ビジネス像

シーンスケッチ

【ストーリー】

クールシティ

ロボくま

【コミュニティ】

コミュニティラボ





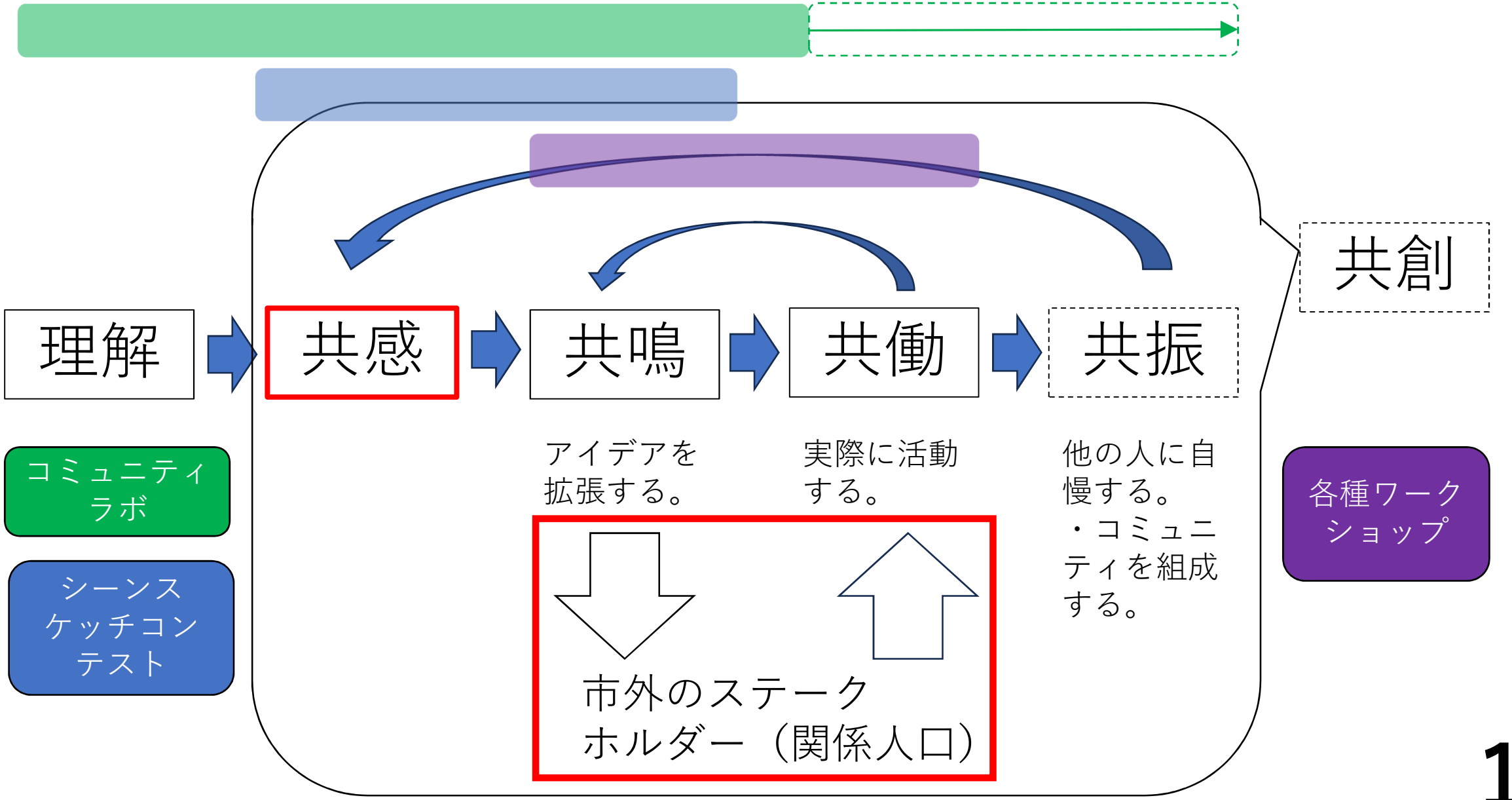
クマポ・
クマポプレイス

素早い仮説・試行の重視

既存アセット活用・暫定利用によるまちなか再生

市民の安心・共感の重視

熊谷スマートシティにおいて市民の「共感」を基礎に置く考え方



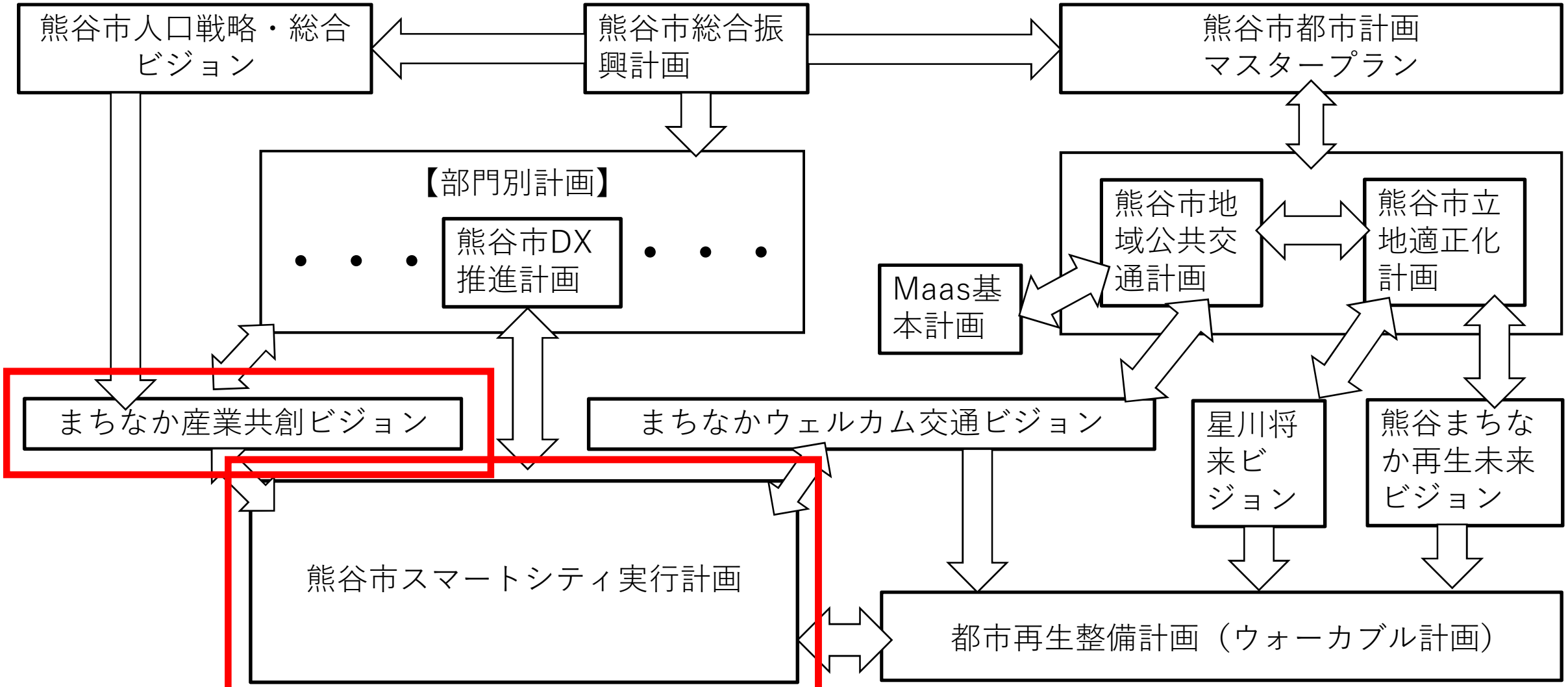
熊谷市まちなか産業共創ビジョン

熊谷市まちなか産業共創ビジョン（Ver1.0案）



常にヒト・モノ・情報（データ）が流れ
必要な商品・サービスに出会えると共に、
新しい物語・ビジネスを生み出せる
活力あるまちなかへ

熊谷市まちなか産業共創ビジョンの位置づけ



スマートシティスキルカタログ

熊谷SCトータルブランディング方針

Web共創・情報発信等実践方針

３D都市モデルまちづくり副読本

熊谷市公民連携まちづくり実践方針

熊谷市まちなか産業共創ビジョンの構成

第 一 部：立地と利便性の魅力向上

【1】 熊谷駅周辺のまちなか構造のとらえ方

【2】まちづくりと公共交通・モビリティ

【3】個人情報を守りつつデータを活用する都市で生まれる新しい楽しみ方

第 二 部：ヒト・モノ・情報の流れの活性化、イノベーション促進

【１】スマートシティの先に目指すべき産業創出の形

1.熊谷スマートシティにおける「新産業の可能性共創」
2.スマートシティの新時代産業と産業・人材・人口移動の新たな解づくり
3.スマートクールシティの取組み
4.「ロボくま」の取組み

【２】デジタルコミュニティより支えられる市民共創型の社会課題解決

5.デジタルを活用したWebコモンスペースの提供
6.社会の変化に対応する「企画」と「実行」の円滑な循環
7.市民の共感を重視した社会課題解決型のビジネスへの伴走
8.子供・若者に向けた機会の提供（ツールの検討）

持続可能な地域産業・人材循環の形成
（スマートシティによる持続可能な産業・まちづくりの実現）

熊谷スマートシティの目指す産業・人材・人口移動の新たな解づくりの実践（持続可能な地域エコシステムのサイクルづくり）

（４）若い世代から参加可能な課題解決型人材育成（ネットワーク・好循環・コーディネート力）

（５）産業・人材・人口移動への新たな解づくり

（１）「やさしい未来発見都市」として市民サービスへの共感を得つつ、データ及びコミュニティの充実に取り組み

（２）複数のシステム・データの組み合わせと公民連携により「デジタルと人の力で、社会を前に進めていく」

（３）熊谷スマートシティの基盤により可能性が広がった新時代の産業への展開



【実践①】「やさしい未来発見都市」として市民サービスへの共感を得つつ、データ及びコミュニティの充実に取り組み

「クマぶら」を入口に、市民の様々な活動をアシストする情報・サービスを提供

コモンデータ*1の蓄積・更新と住民参加の好循環へ

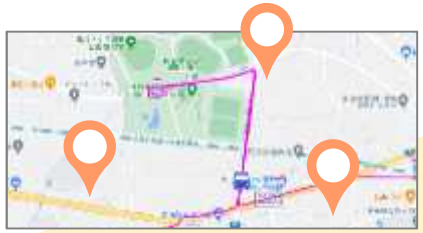
都市活動をアシストするデータ提供
（暑さ対策スマートパッケージなど）

デジタルコミュニティツール
＋Webコモンスペース

気象（温熱環境等）シミュレーション



バス位置情報
店舗等位置情報



スマホ回数券
（コミュニティバス）





都市サービスポータル（クマぶら）

地域電子マネー・
コミュニティポイント



クラウドラボ等の
Webコモンスペース



データ連携基盤

各アプリの連携･オプトイン（データ利用同意）により提供されたデータ分析によるサービスの向上

コモンデータ＊1　「誰でもデータ作成に関われる仕組みの考え方」を検討する上での用語としてデータ活用部会（熊谷スマートシティ推進協議会）において使用

【実践②】複数のシステム・データの組み合わせと公民連携により「デジタルと人の力で、社会を前に進めていく」

気象シミュレーション範囲図
・シミュレーション範囲
熊谷駅を中心に徒歩15分圏内約２Ｋｍ四方

熊谷駅周辺の市街地８か所に気象センサーを設置し、３Ｄ都市モデルを用いた気象シミュレーションを実施





Ｒ５年度　ＬＯＤ２整備範囲図
熊谷駅周辺エリア
（面積：0.6㎢　建物：2,100棟）



スマホサービス
（クマぶら）

熊谷市暑さ対策スマートパッケージの機能

コミュニティポイント ボーナス付与



コミュニティポイントが獲得できるクールシェアスポットを近い順に表示

クールシェアスポット 協調表示

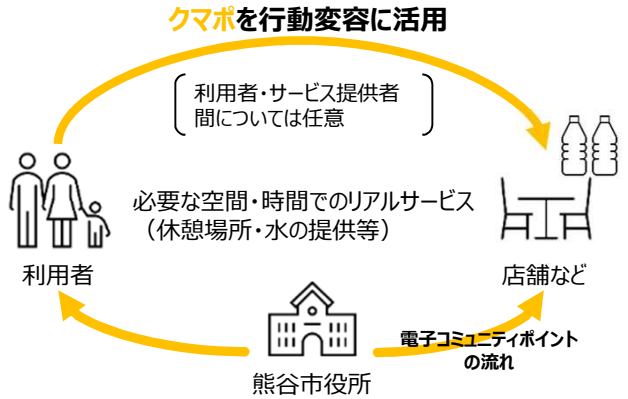


クールシェアスポットの場所・詳細情報の確認などができます。

まちなかヒートエリア 可視化



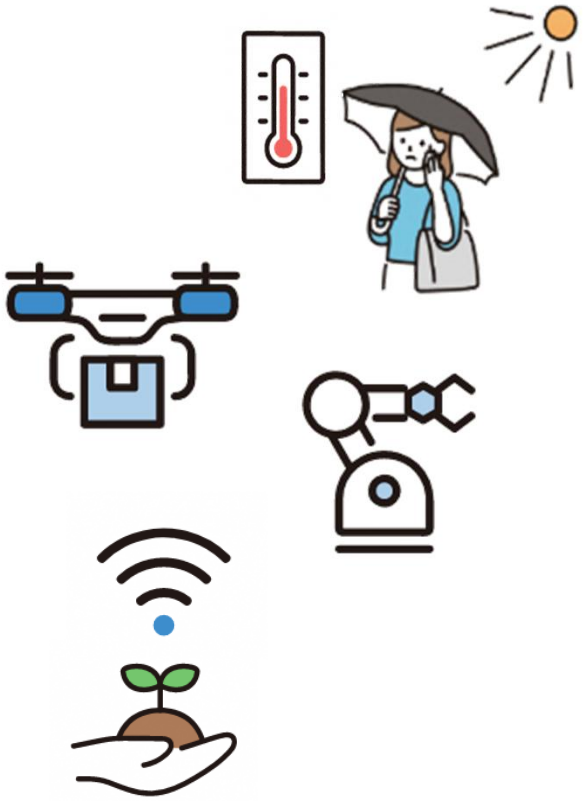
温熱環境シミュレーションの結果を表示し、相対的に暑いエリアが把握できます。



市民・来訪者と店舗がWin-Winのまちなかウェルカム

【実践③】熊谷スマートシティの基盤により可能性が広がった新時代の産業への展開

「気象データ取扱いのノウハウが市民等に最も身近な都市」から新時代の産業へ



①気象観測・データ活用・クールアイデア

②ロボット・ドローン実証

③（案）先導的農業（スマート含む）

現時点の市民等の実感・参画のしやすさ

持続的に付加価値を生み出し続けられる可能性

３分野がセットとなり、その時点の技術・社会・関係者の情勢により牽引する分野を入れ替えながら競争力を維持していくことを

「熊谷の新時代産業モデル」と位置づけ、

関係者とのネットワークづくりなどに長期的視点で取組む。

【実践④】課題解決型人材育成（ネットワーク・好循環・コーディネート力）

コミュニティラボ・デジタルデータなどで身に着ける素養






自己表現 → 可視化世界への提案 → 好循環の構想 → 好循環の実践



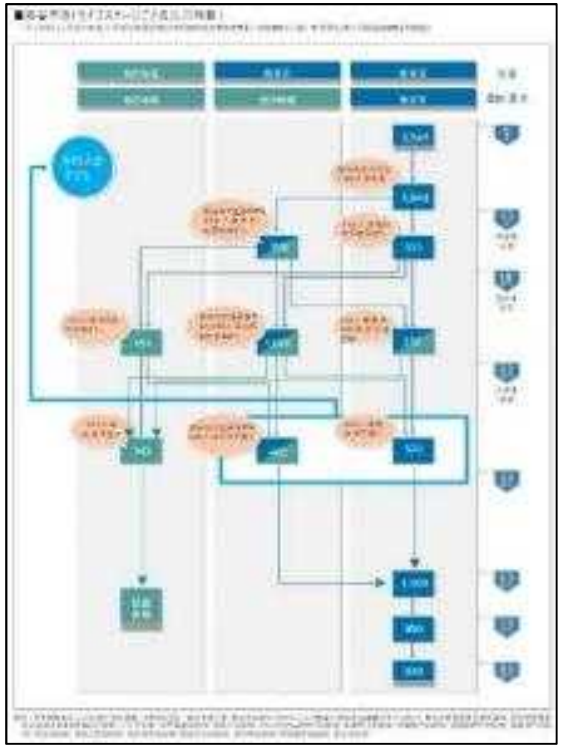
市内中学校パソコン部との意見交換の様子（R7年２月）

コミュニティラボを１年間運営しての課題感

新しい課題に向かいチームを編成・運営する多様なコーディネート力

【実践⑤】産業・人材・人口移動への新たな解づくり

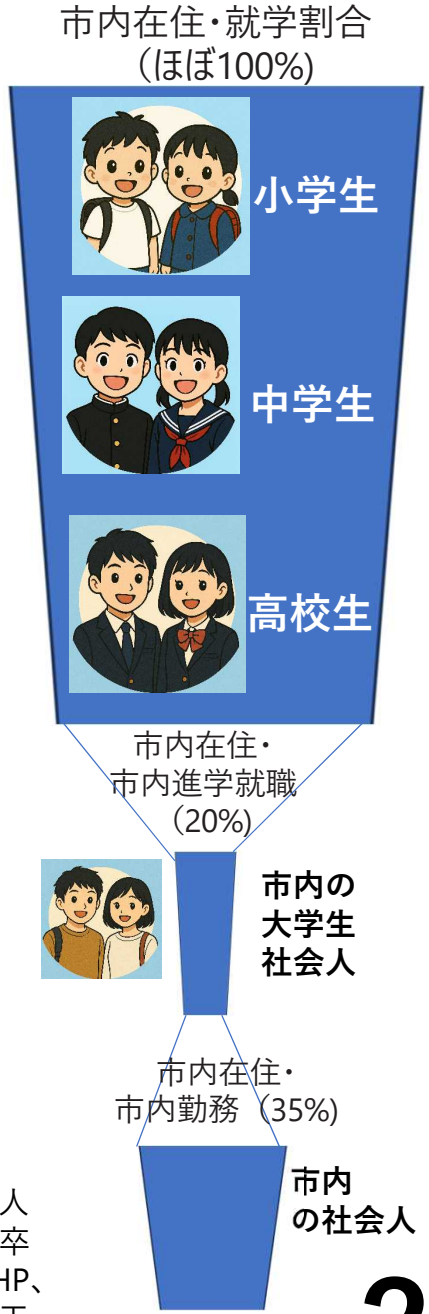
現在、大学卒業後の市外在住・勤務の545人（約35%）および市内在住・市外勤務480人（約31%)の計約66%（注）が熊谷市外で勤務している状態であるが、上記の初等・中等教育段階をめがけた実践体験の提供と、高等教育段階を想定した産学官連携による機会増大、さらにそれらと市内におけるスマートシティを基礎とした派生的な産業の創出や既存の産業の進化との間で好循環を生むことで、改善を図る。（上記の各取組みは第３期都市人口ビジョン・総合戦略における基本目標【１】雇用の創出を実現するための施策の方向性１－５（地域を支える人材・組織の育成）にも掲げられている。）



最終的には、第３期熊谷市人口ビジョン・総合戦略に「基本目標１」として示された計画期間（R7年度～R11年度）終了時の雇用の創出のKPIにあたる市内従業者数の維持（94,000人）の一部をスマートシティから派生する・進化を促される産業で担いうる可能性を追求すると共に、人口減少・高齢化の進行の中で、雇用者の確保が厳しくなることが見込まれる中でも、それらの産業等の雇用が熊谷市と紐づいた原体験を有する人材の確保、及びコミュニティラボの取組みによりつながる関係人口等により適切に満たされることを目指す。

（注）1,545人（令和2年度～令和3年度に熊谷市内の中学校を卒業する一学年あたり人数）を基準とした人口移動のおおよその推計。（下記の資料を参考とした独自推計に基づく。）

資料：第２期熊谷市人口ビジョン・総合戦略、令和2年度版　熊谷市統計書、熊谷市年齢別・男女別人口、RESAS、総務省による統計ダッシュボード、熊谷市教育委員会提供資料、埼玉県教育委員会高校卒業者の進路状況調査、立正大学HP、高等看護学院HP、農業大学校HP、アルスコンピュータ専門学校HP、看護専門学校HP、栄養専門学校HP、調理師専門学校HP、製菓専門学校HP、熊谷高校HP、熊谷工業高校HP、熊谷商業高校HP、熊谷女子高校HP、熊谷西高校HP、熊谷農業高校HP、妻沼高校HP



コミュニティラボの取組み

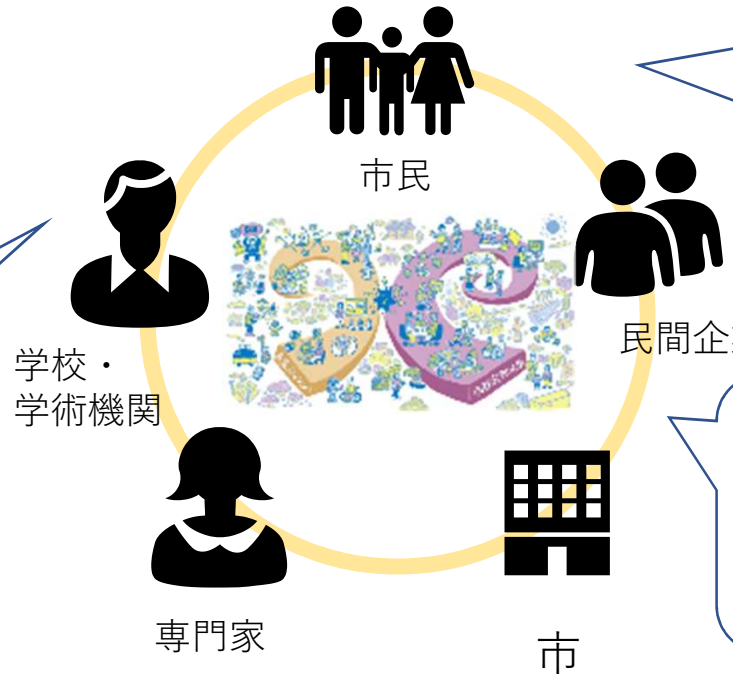
熊谷コミュニティラボの取組み
～ビジネスチャットアプリ「Slack」によるコミュニケーションの加速

これからのサービスの在り方、政策施策の立案には、市民参画、公民連携が不可欠

デジタル技術なども活用し、市民自らまちづくりを考えてもらえる仕組みづくりが必要

熊谷コミュニティラボ（コミュニティ＋ラボ）

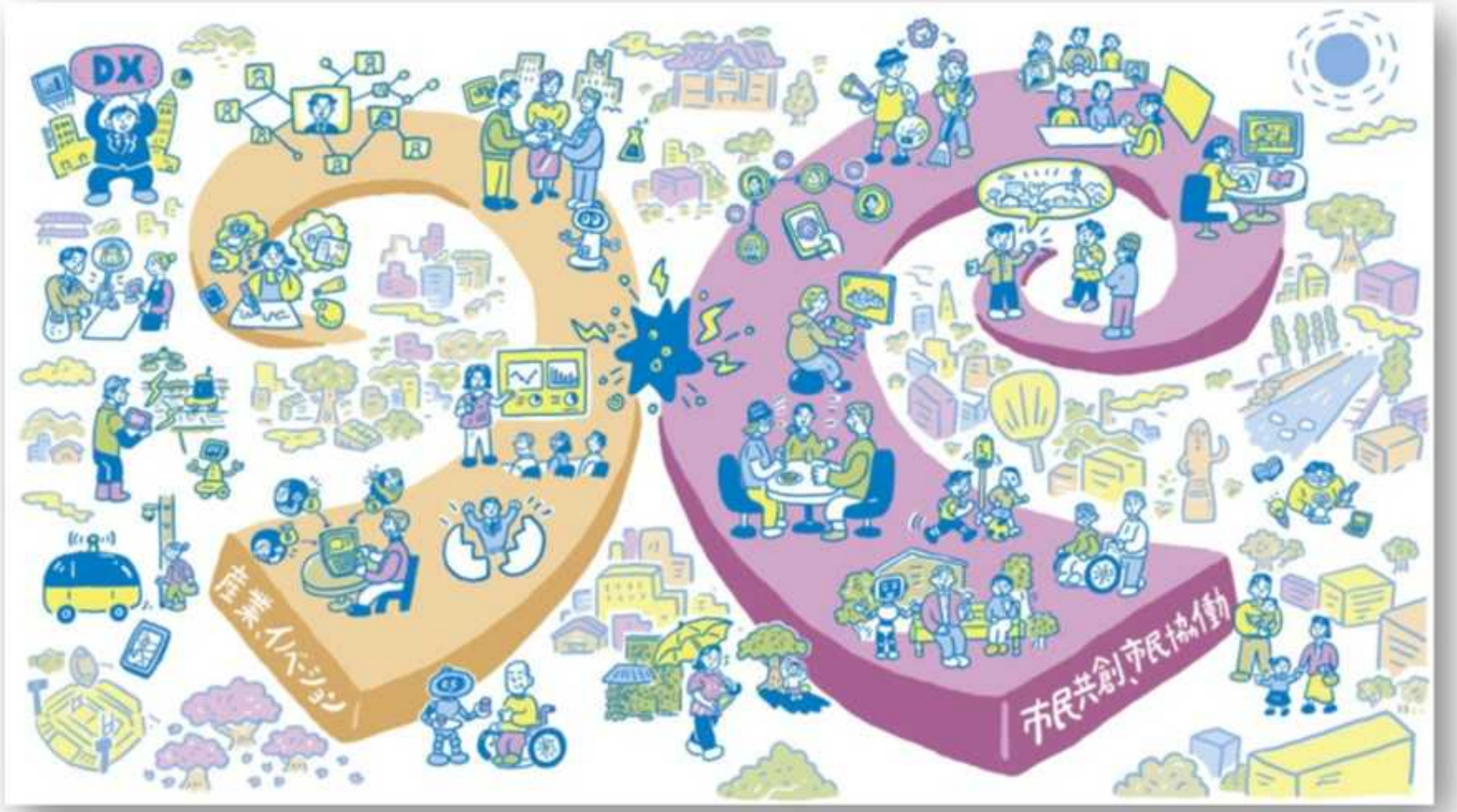
人のつながり（コミュニティ）を活かした誰もが自由な雰囲気で語り合うことができ、夢を実現できる場（ラボ）



熊谷コミュニティラボ（Slack）入会

【目指す方向性の共有】
「コミュニティラボ」を核とした産業振興・共創

民間団体と市役所の連携によりウェブ上とリアルの両面で運営



コミュニティラボ コンセプトビジュアル

Slackを活用したクラウドラボ

- オープンな議論
- データ共有の場
- 共創の加速

市内会場でのリアルラボ

- リアルな会合・体験
- ネットワークづくり

熊谷コミュニティラボ

プランをアップグレード

スレッド
ハドルミーティング
下書き＆送信済み

チャンネル
00_利用ガイドラインとお知らせ
01_自己紹介や共有したいことなど
05_01--未来スケッチのアトリエ
05_02--00_スマートクールシティへよ...
05_03--デジタル地図を作ろう-使おう
05_04--まちなかビジョン編集部
05_05--新しいコミュニティ-メディア-...
05_06--01ロボット-ドローン研究所-熊...
05_06--02ロボット-ドローン研究所-一...
05-07-データドリブンとコモンデータ...
99_雑談-その他のおはなし
general
random
チャンネルを追加する

ダイレクトメッセージ
furuchang
あきらぱぱ、そーそー、ひでジイ、青...
おーたに
ゴン
そーそー
ミノル
遠藤（市民活動推進課）
栗原志功
湯本1565
GON（自分）
メンバーを招待

05_03--デジタル地図を作ろう-使おう　手元のスマートフォンやタブレットから、まちづくりに参画することができます！皆で作ったデータで熊谷市をより暮らしやすい街にしましょう！　141

メッセージ　ファイル　ピン　無題

3　2　1

8月13日 (水)

8月22日 (金)

笛木（熊谷市都市計画課） 15:48
[勉強中です]
スマートフォンのLiderスキャナー（アプリはPolycam）を使って、大里行政センター入口にある郵便ポストを3Dモデリング（glbファイルを作成）してRe:Earthに載せてみました❗
対象物をいろいろな角度から大量に撮影する必要があるので、おそらく撮影時の私を目撃した人には郵便ポストマニアに見えたと思います...
2 個のファイル




1　1　2　1　1　1

小田嶋（政策調査課） 17:33
クレイアートみたいでジワジワ来ますね 😊

笛木（熊谷市都市計画課） 19:07
なんだか勝手にヴィンテージ感が出てしまってます 😭
ちゃんとしたスキャナだと、よりリアル感あるモデルが作れるはずです...
4　1

8月28日 (木)

keiS 18:58
最近知った静岡県焼津市さんのマップ

#05_03--デジタル地図を作ろう-使おう へのメッセージ

Kumagaya Community Labo

みなさんの「楽しい、嬉しい、ためになる」書き込みを紹介します

コミラボ・ナウ

commulabo_now

2025 02-3

コミラボ・ナウ掲載ページ

チャンネル	クマポの玉手箱
投稿日	2025/2/17　ほか
投稿者	市民活動推進課　さん



Comment

コミュニティポイント「クマポ」の普及・啓発に日々取り組まれている市民活動推進課さんのイベント投稿の数々です。
制度やサービスの普及には、こういった地道な活動が欠かせないですよね。
皆様もぜひ「クマポ」活用の輪に参加していただき、人々がつながるまちを一緒に作りましょう！

熊谷コミュニティラボ（Slack）各階層の位置づけ

オープン階層（A階層）

ハンドルネームで自由に入っていただける空間。
（皆で使うガイドラインには従っていただく。）

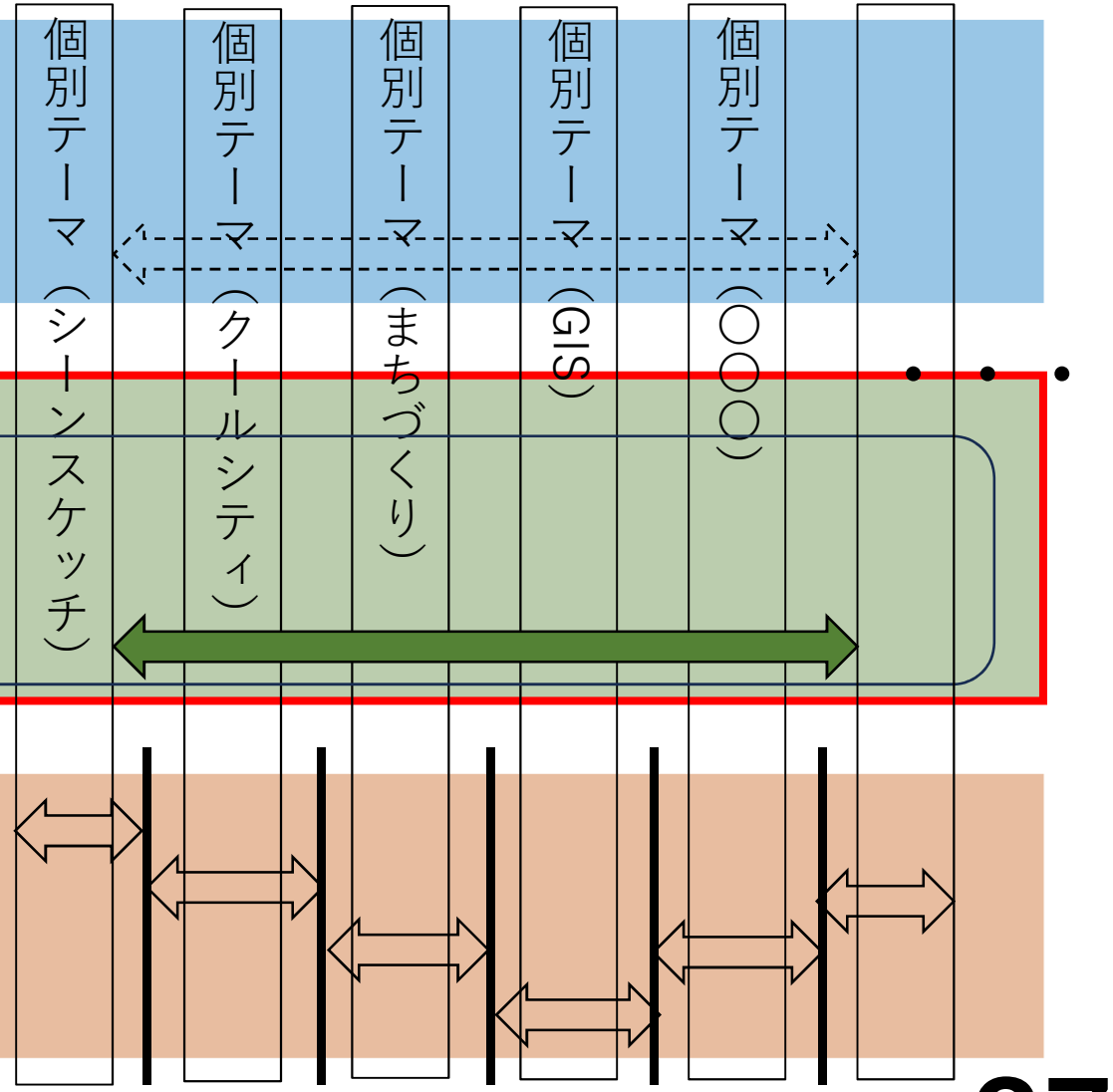
企画・運営階層（B階層）

各テーマの関係者（実名）による共創を重視。

A階層への掲示内容・タイミング等を調整。

業務階層（C階層）

各テーマの間の行き来を抑制して、仕組みの詳細や、予算の執行内容を詰める。



コミュニティラボ企画...

ホーム
DM
アクティビティ
ファイル
後で
その他

プランをアップグレード

スレッド
ハドルミーティング
下書き＆送信済み 1

チャンネル
01-b-全体運営
02-b-未来のスケッチのアトリエ-運営
03-b-スマートクールシティへようこ...
04-b-デジタル地図を作ろう-使おう-運...
05-b-ポイントゲーム企画-まちなかビ...
05-b-まちなかアルバム-運営
05-b-まちなかビジョン編集部-運営
06--b-新しいコミュニティ-メディア-...
06-1-b-こどものためのイベント
06-2-b-スマートシティ部高校生版-デ...
06-3-b-デジタルインターン
06-4-b-共創スポット
07-b-ロボット-ドローン研究所-運営
08-b-データドリブンとコモンデータ...
general
random
コミュニティラボのあり方等の相談
スケジュール調整
チャンネルを追加する

ダイレクトメッセージ
環境政策課　柳澤
関 春樹（想結び）、市原 倫子（政策調...
金井陽一郎
黒田（政策調査課）
三宅
酒井学雄

05-b-ポイントゲーム企画-まちなかビジョン編集部分室-運営

43

メッセージ　ファイル　無題　＋

9月7日 (日)

大島英司（熊谷市役所） 17:05
このスレッドに返信しました：**皆様ありがとうございます。...**

【デジタル関係人口】まちなかでのリアルの社会実験の取組みと平行して、熊谷市では約5万人の登録をいただいている「クマぶら」上で、熊谷駅から星溪園を中心にしたミニゲームを提供しています。

このミニゲームについては、熊谷のWeb上のリビングラボ「コミュニティラボ」の上で、熊谷スマートシティに関わって下さっている学識者やベンダーさん、地域の関係者で「私が言った」「やった」にこだわらない方、システムを分担する職員などで経緯を共有しつつ、共に考えながら準備してきました。
無料のビジネスチャットを活用して、既存のシステムに含まれる機能を活用したアイデアが立ち上がり、余裕のある時間に居場所や立場を越えて熊谷に力を貸して下さる方が、また、業務はWeb打合せでも済ませられるのに「ついでに現地を見に行きますよ」と言って下さる方が、それぞれ着実に増えています。
人口減少傾向を乗り越えて持続性のある地域を目指すには、地域のネットワークを内輪で密にすることも大事ですが、こうしたデジタルを通じた地道な知恵と技術の関係人口づくりも大事であり、デジタル化で効率化できた部分の一部はこうした長期目線での関係人口づくり、人材育成に取り組んで行きたいと考えています。

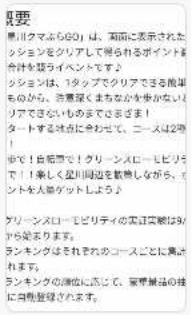
8 個のファイル

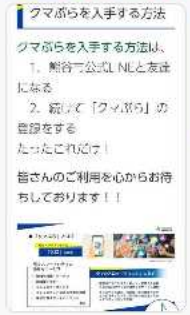












1 1 1

新しい返信を確認する

#05-b-ポイントゲーム企画-まちなかビジョン編集部分室-運営 へのメッセージ

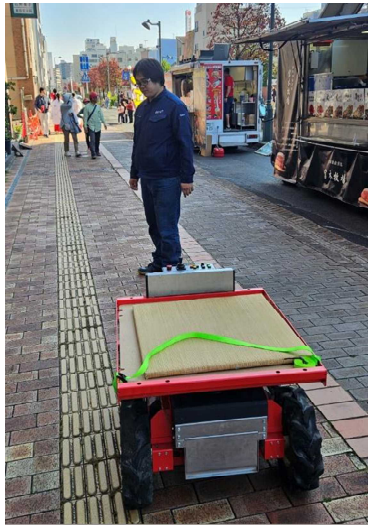
Aa

ロボットとあなたが創る、明日の風景
（シーンスケッチコンテスト）

市民とロボットのふれあいの機会の拡大（追従機能のみを活用）

まちなかイベントでの実演（R6年10月）







うちわ祭の山車にミスト車・給水車が随行（R７年７月）



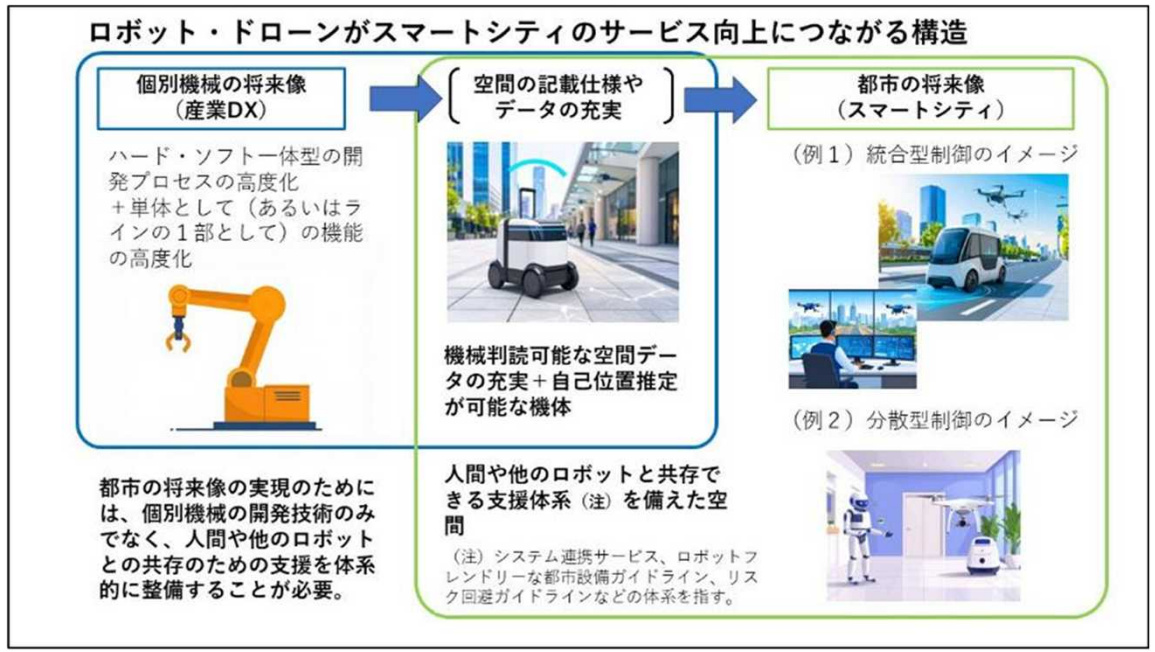


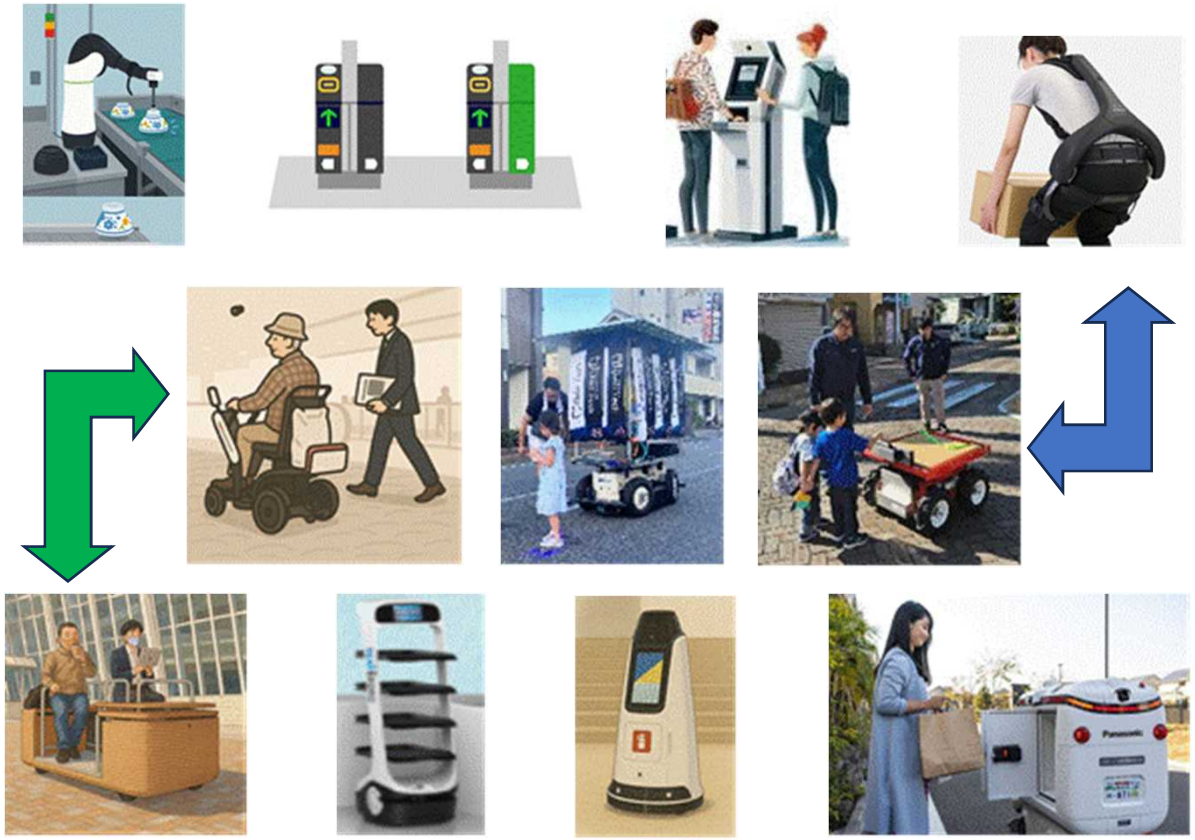


人の生活・活動を支援するロボット（支援装置含む）による社会課題解決へ

既存の技術を活用し、生活・活動を支援するロボットで社会課題の解決に取り組む基礎があってこそ、
スマートシティとして整備していくデータ空間との相乗効果が発揮される。

人間の活動の一部を支援したり代替するロボット（支援装置含む）





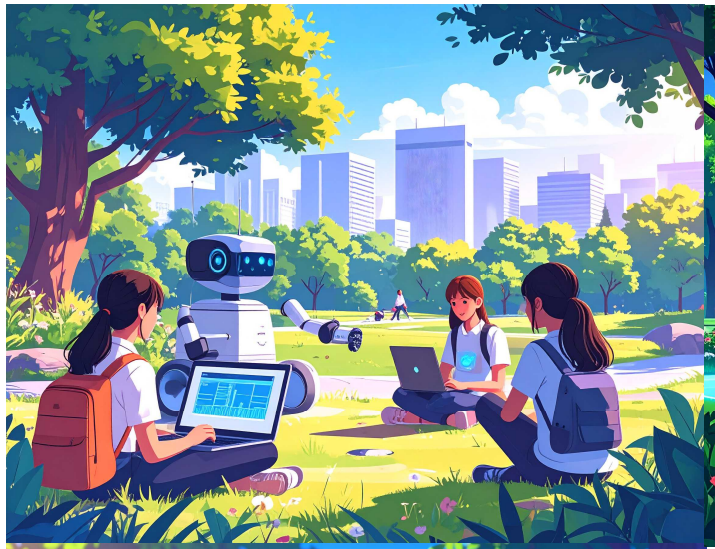
自律的に移動したり他のロボットや周辺装置等と協調するロボット

熊谷市スマートシティ部「ロボ活」開発編



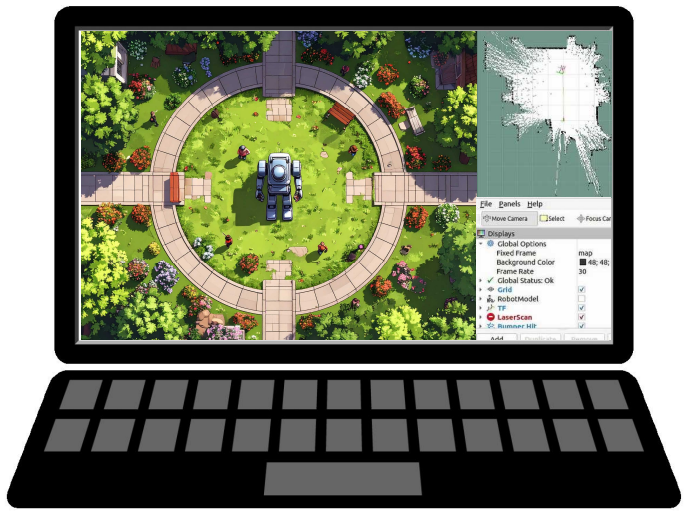
開発編では、高校生等の皆さんが、人間の活動の一部を支援したり代替するロボット（支援装置含む）に触れる機会を増やしていきます。

熊谷市スマートシティ部「ロボ活」都市空間編









都市空間編では、高校生等の皆さんと共に、自動運転、自律移動ロボットなどを都市側のデータ・センサー等で支える可能性を学びます。
今後、中央公園等を実証の舞台にすることを検討していきます。

産業DXクラウドファンディングによるロボットと未来をつくるプロジェクト支援

ロボットと未来をつくる『TEAM　ROBOくまがやDXラボ』



私たち㈱SHITARAは、仕事を通して成長し、社会に貢献することを目指しています。

社会情勢の変革そして低迷する経済のなか、当社は多様なニーズを的確に把握し、情報処理技術のデジタル世界から特殊印刷・加工等のニュービジネスに至るまで様々なアイデアを立案し、業界関係者の独創性を発揮していただけるように努めています。

グローバル市場の動向を先取りし、スピード感ある変革を成し遂げるため、現状に甘んずることなく新市場・新分野に挑戦し、業界の発展に全社員が「一枚岩」となり邁進する所存でございます。



「産業DXプロジェクト」（令和7年度）募集
令和7年12月31日（水曜日）まで
随時募集・要事前相談

次シートの二次元コードから、ぜひご支援をお願いいたします！

TEAMROBOプロジェクト「人とロボットが共存する世界へ」

ロボットに助けてもらう、ロボットと共に笑う、ロボットと共に大切な時を過ごす。
そんな世界が当たり前になるのも、もう遠くないのかもしれません。
親しみやすい、ヒト中心のロボットを提供することで、やさしいテクノロジーの世界を共に作っていきたい。次の世代に想いを繋げ、その様な想いを持ち、様々な分野へロボティクスを推進します。

今回、私たちは熊谷スマートシティの取組に賛同し、熊谷市内にある弊社の埼玉営業所の一部を、印刷機関連の事務所からロボットショールームに改装し、地域のロボットの拠点とすることを企画しました！

近年、企業のDXが急速に進む中で、ロボット技術の活用が業務効率化や生産性向上において重要な役割を果たしています。
今回チャレンジする『TEAM　ROBOくまがやDXラボ』プロジェクトでは、熊谷市の企業が最新のロボット技術を導入し、DXを推進することを目的に次の事業を展開します。

【ロボットショールームの開設】
【セミナー・体験会の開催】
【個別相談・導入支援】
【産業イベントへの出展・他機関との連携】

これらの事業を通じて、市内企業のDX化を加速させるとともに、地域経済の活性化にも貢献していきます！

埼玉県熊谷市×TEAM ROBOくまがやDXラボ

熊谷市では、『熊谷スマートシティ』の取組の一環として、熊谷市内で産業DXの推進にチャレンジする事業者をGCF®を活用して応援しています！
今回は、令和7年2月27日に熊谷市産業DX推進事業として認定しました㈱SHITARAの『TEAM　ROBOくまがやDXラボ』プロジェクトを応援します。
令和7年6月20日には、㈱SHITARAと熊谷市で包括連携協定を結び、本市の産業DXを協働で推進する体制を築くことができました！
このプロジェクトにより、熊谷市内に最新のロボットショールームが開設され、包括連携協定に基づく様々な事業が展開されることで、地域全体のDXを推進し、デジタルと人の力で社会を前に進めていく『熊谷スマートシティ』を実現します！







画像は全てイメージ

～2025年9月29日（91日間）

ふるさとチョイスGCF「ロボットと未来をつくるTEAM ROBOくまがやDXラボ」ページ

シーンスケッチコンテスト

みんなで描くまちの未来と暮らしかた

　熊谷市では、市民目線でデータ利活用を推進し、まちの魅力を創出することを目的とし、スマートシティの実現に向け取り組んでいます。
　デジタル技術を活用した結果、未来の熊谷市が、どのように変わっているか、あるいはどんなふうになったら便利か、楽しいか、うれしいか、幸せを感じるか、皆様と共に考えるきっかけや市の取組の参考とするため、皆さんがイメージする「まちの風景」「人々の生活」の絵を『**シーンスケッチコンテスト**』として募集します。

○一次審査会審査基準

リアルな暮らし部門
実現可能性：市の都市計画や現在の技術レベルに適合するか。
市民の暮らしへの影響：住みやすさ、環境負荷、公共サービスの向上など。
都市ブランドとの親和性：熊谷市の特徴や文化を反映しているか。
技術的視点の追加：システムベンダーの視点から、デジタル技術やスマートシティ化の可能性を評価。

未来創造部門
未来技術の革新性：理論上可能な技術、または技術発展の可能性があるか。
都市の新しい可能性：ロボット、AI、環境テックなどが都市生活にどのような影響を与えるか。
ビジョンの魅力：未来像としてワクワクするか、創造性が高いか。
ウェルビーイングへの寄与：そのロボットの登場で市民の幸福度がどの程度向上しているか

シーンスケッチコンテスト
Webサイト



まちなかにおける共創

変化に強い「企画」と「実行」ループの考え方



「 PDCAサイクル」がPlan（計画）に基づいて1周することを前提とした考え方であるのに対し、下図の**「OODAループ」は**、必要に応じて途中で前の段階に戻ってループから再開できるなど自由度が高く**変化に対応しやすい**一方で、その**特性を生かすためには変化をとらえるための観察・分析などを常に怠らない姿勢が必要**とされる考え方です。
「星川将来ビジョン」の編集にあたり、対面に加えてデジタル手法を活用したコミュニケーションを促進し、またデータをまちづくりに活かして、社会の変化に応じたまちづくりを実践していく上では、OODAループの考え方が適するとの判断により、以下のとおり掲載したものです。



【期間限定】星溪園ガーデンカフェがオープンしています！

ツイート　シェア　LINEで送る

更新日：2025年9月9日

現在予約受付中！予約のいらないテイクアウトもあります！

星溪園ガーデンカフェが9月6日（土曜日）から10月26日（日曜日）までオープンしています！
建物内での飲食は予約が必要ですが、**テイクアウトは予約不要**なので、お気軽にお立ち寄りください。
また、カフェ実施期間は市営本町駐車場が**入庫後2時間無料、土曜日・日曜日・祝日は終日無料**となりますので、お車でお越しのかたはぜひご利用ください。
市営本町駐車場をご利用ください：熊谷市ホームページ
カフェの詳細は以下をご確認ください。



ミストによる幻想的な演出も。





ごろっと果実のりんごケーキ



コーヒーが苦手なかたも楽しめます！



新しいコミュニティ活動・市提供の「スマートシティ部」活動等、共創スポットとして活用可能な、まちなかの公共・民間のアセットの例（星渓園、星川の上部空間以外）

【まちなか交流広場】旧店舗兼住宅の１階を市が借り上げ、「利用者団体協議会」に加盟した市民活動団体等の活動場所として提供。
Ｒ７年１０月を目途に、事前登録を行っていない団体でもＩＴＯ ＭＡにおける登録により利用可能とするスマートキーボックスの運用を想定。



【ロボくまラウンジ】（Ｒ７年１１月より商工会館１階の一部ブースにおいてロボット関係マッチング等に利用可能な活動スペースを確保。

中央公園をロボットフレンドリーな実証に用いるテストフィールドとすることを想定。

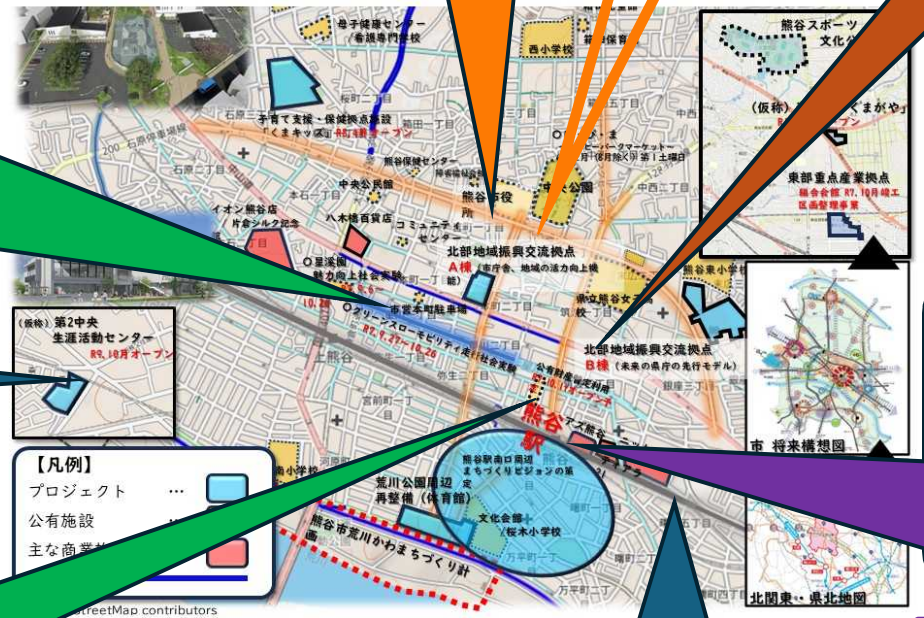
【シェア学生寮・国際交流拠点】（オーナー・居住者との協議が整えば、アーティストinレジデンス的な利用も可能か）



前記の事例等の「民間提案によるコミュニティ資産[illegible]用拡大」と併せて目指す「公・民のプロジェクト連携の促進」による総合的[illegible]ちづくり

【街なかのプロジェ[illegible]ト一覧】

協力：㈱まちづくり熊谷・熊谷市役所



市民活動支援センターの機能はR9年10月にこちらに移転予定

【熊谷プレイス（アズ熊谷６階）】貸しホール以外のオープンスペースを市が主催するスマートシティ関係のＷｅｂ会議等でスタジオ的に無償で提供いただいている。同フロアのＦＭ熊谷ともクマポ等に関する連携を模索中。

【滞在交流拠点ＩＴＯ ＭＡ】市有施設（遺贈を受けた施設）の一階を民間のアイデアで５年間の期限で暫定利用。Ｒ７年１０月１１日グランドオープン予定。（シェア店舗の利用希望者があれば、９月よりプレオープンの可能性あり。）

２階以上はロボットの実証空間としての活用を想定。

まちなかにおいて、「民間提案サポート法人」として活動予定の「（一般社団法人）まちなかコミュニティアセットマネジメント」の登記上の所在を兼ねる。

【市民活動支援センター】クマポに連携いただいている市民活動団体等の活動場所として機能。

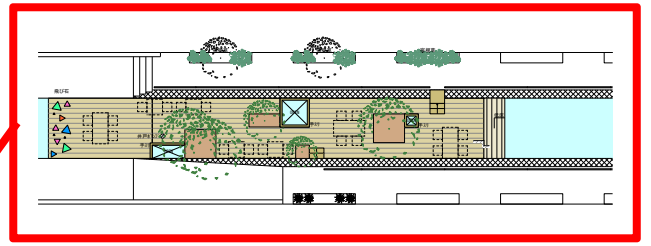


まちなかにおける公民連携・暫定利用の実践（順次拡大予定）





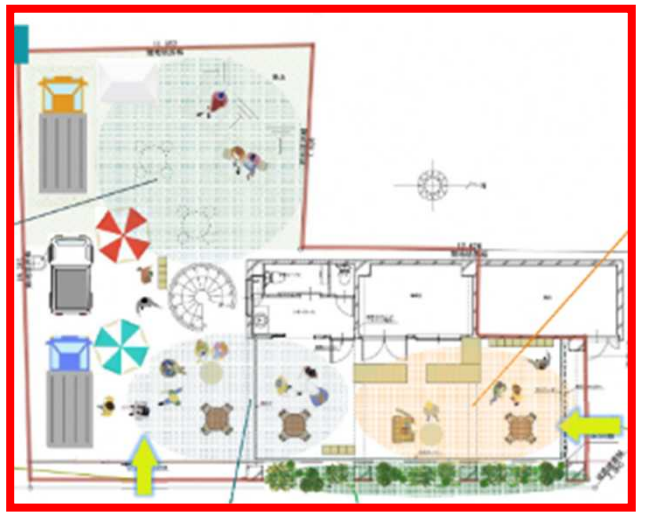
星川周辺の動き
- 公有財産
- NEXT商店街事業
- 熊谷市空き店舗等活用支援事業費補助金
- 官民連携まちなか再生推進事業
- 熊谷・街・妄想ワークショップ



星川上流川床（市民参加プラットフォーム「ツノルバ」で名称募集中）



星川広場親水空間



（筑波二丁目市有施設）

グランドフロア滞在交流拠点「I TO MA」
＋
（仮称）「ロボくまロフト」

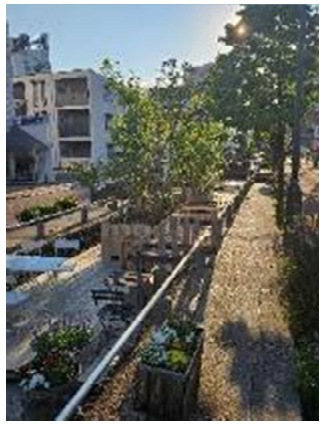
（参考）整備例：上流親水広場に植栽を配置し木陰をデザインした滞在交流空間

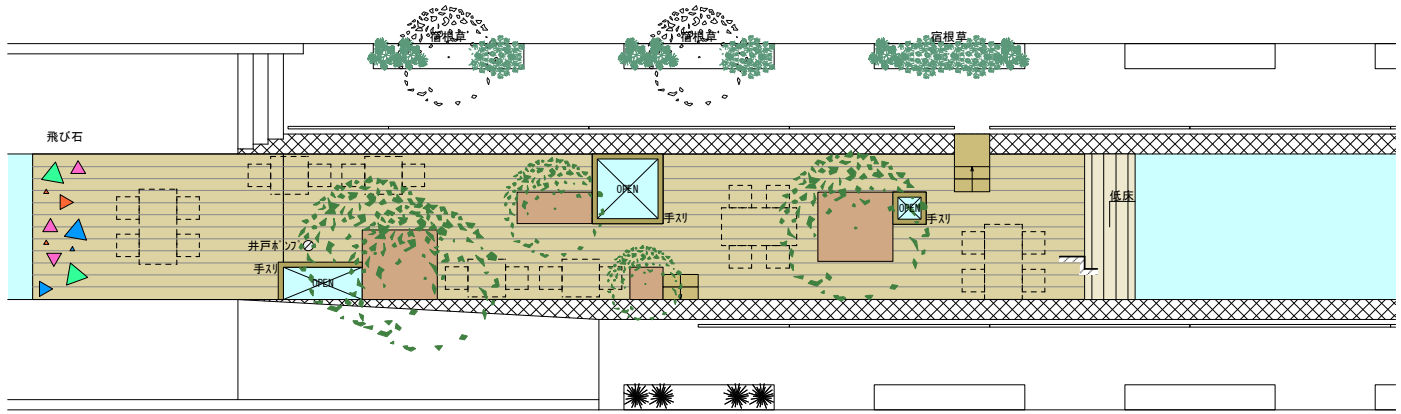






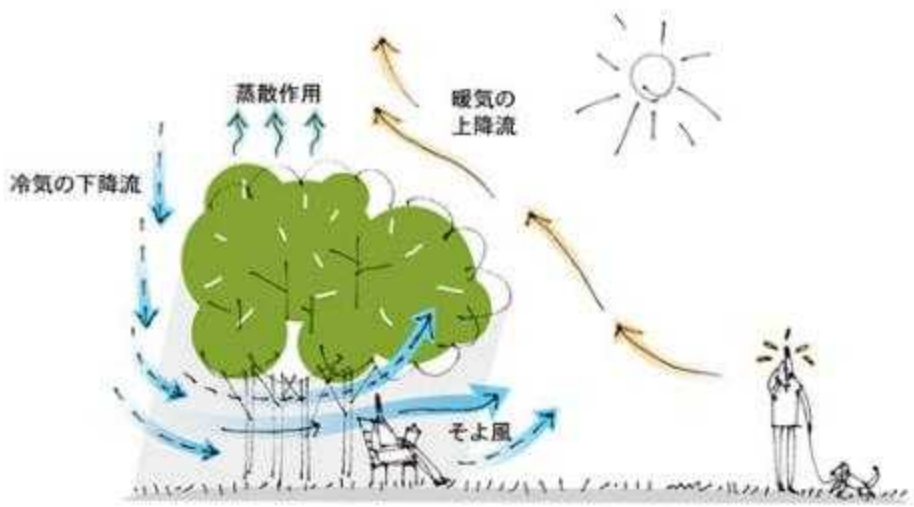






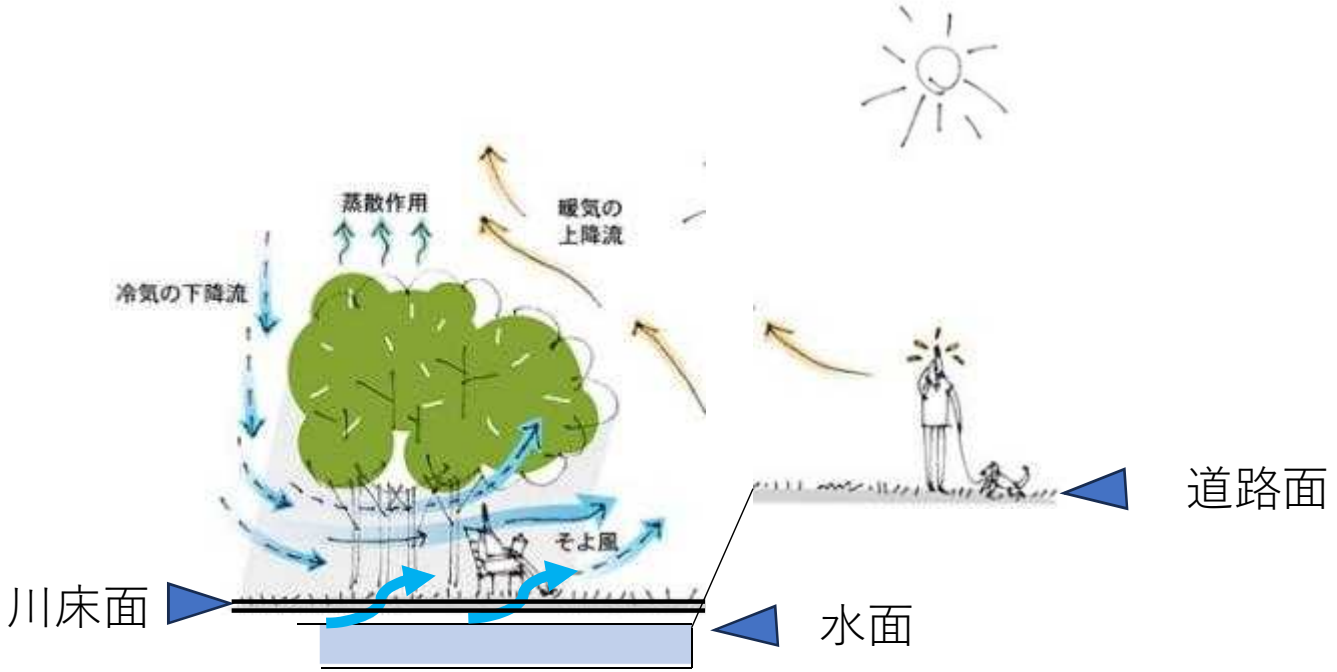
星川の親水広場（川床）を活用した新たなクールシティの取組み

樹木のみの微気候モデル



（画像出典）アートフィールドトーキョー
講座「微気候デザインって何？」
講師：清水敬示（微気候デザイン研究所 代表）
https://artsfield.jp/lecture/000151.html

水面近くの冷気を樹木の蒸散作用を活用して引き上げ都市環境の改善に取り組む微気候モデル



（参考）整備例：星川広場の大型ベンチ、ステージから成る滞在交流空間











R6夏WS→R7夏新素材実証







SPACE COOL

星川将来ビジョン段階でのグランドフロア滞在交流拠点イメージ

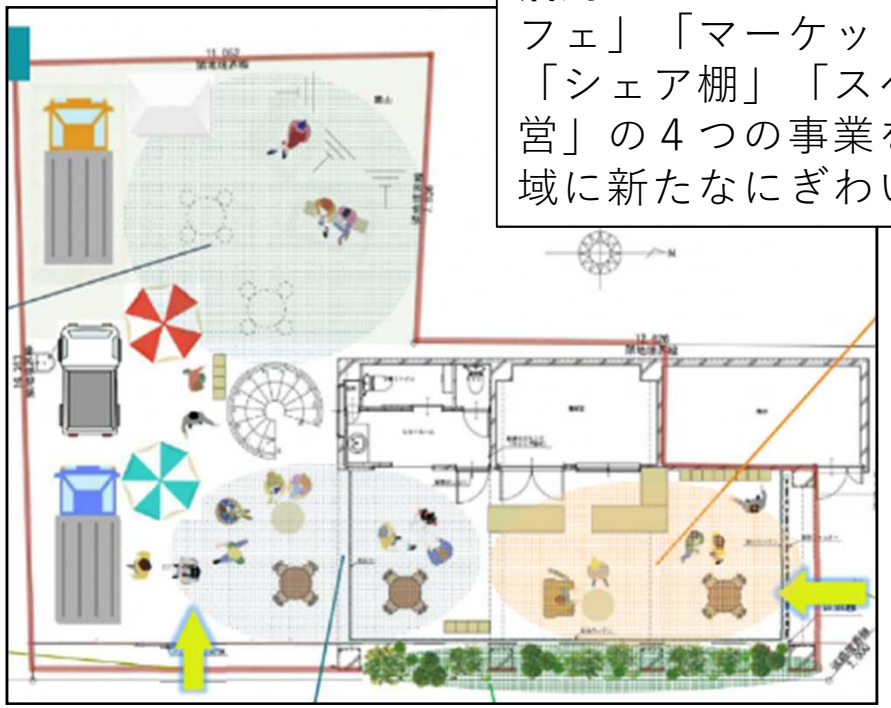




熊谷市公有財産（筑波二丁目）1階部分暫定利用に係る民間提案事業

市民の声を聴いて作成した星川将来ビジョン（R6年３月公表）を基に、暫定利用に係る民間提案募集、運営者選定をR6年中に実施。R7年9月にプレオープンを予定。

活用イメージ：「シェアカフェ」「マーケット運営」「シェア棚」「スペース運営」の４つの事業を通じて地域に新たなにぎわいを創出。



運営体制

（拠点整備・全体運営）

埼玉県建築士事務所協会熊谷支部

【構成】
- 植松建築設計事務所
- 真島瞬一級建築士事務所
- ファンスタイル一級建築士事務所

（シェアカフェ・マーケット運営）	（シェア棚運営協力）	（植栽管理協力）
星川夜市実行委員会	太原堂	花活＊

（参考）筑波二丁目市有施設の利活用

（熊谷駅北口から徒歩３分・グランドフロアはR7年10月11日本オープン予定）

グランドフロア滞在交流拠点「I TO MA」

一階はウォーカブルなまちなか再生のために公民連携のスキームで運用される滞在交流拠点。



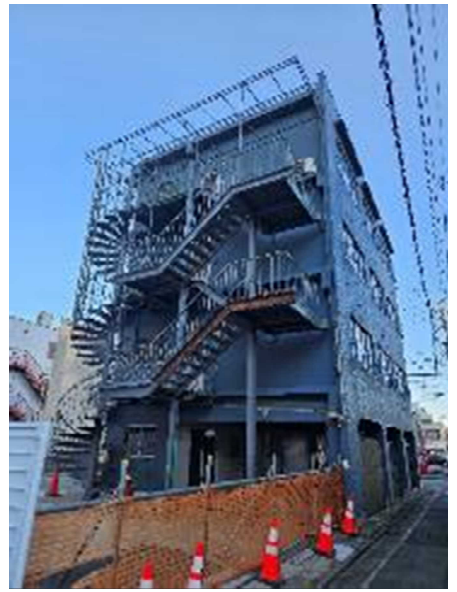
イメージ画像

＋

（仮称）ロボくまロフト



二階以上の旧医院・住居を活用した、生活支援ロボット等の稼働を実証する空間として活用予定



子供たちにロボットとの触れあいの機会を提供するなど、
「やさしい未来発見都市」熊谷スマートシティならではの新拠点に。

ご清聴ありがとうございました！

①熊谷スマートシティWebサイト



②熊谷コミュニティラボ（Slack）入会



③公民連携まちづくりWebサイト



④市民参加プラットフォーム「ツノルバ」（熊谷版Decidim）



--参考URL--

○【4分の動画】"「スーパーシティ」で実現する私たちの暮らし ―データ連携基盤―"
https://youtu.be/seaX8DcChY4?si=D4LjTT2QCw5MIF25
○【2分の動画】"ソサエティ５０「すぐそこの未来」篇（90秒）
https://youtu.be/BoEl9K2v2B0?si=O0SjtlBGueJqlAxw

リビングラボの取り組みについて
○【4分の動画（21分の動画中の冒頭1分から5分まで）】（地域共生サミット）「鎌倉リビングラボの挑戦　～産官学民で地域課題から新しい価値を創り出す～」
https://youtu.be/DDI1G4vXucU?si=z-XUE_f3hHG50Xrn
○【2分の動画】富山市スケッチラボ "Sketch Lab PR動画 90秒ver."
https://youtu.be/HjXNMyt47c0?si=PDszl8j5ywfeqsWu

【以下、その他参考動画等】
○【12分の動画】"大阪万博でも実施！「リビングラボ」って何だ？【立命館大学イノベーションマネジメント第2回フィードバック】"
https://youtu.be/OHrrq8w2tVk?si=pESD8DIZYj_bZoff
○【参考記事】リビングラボとは？成功事例と自治体との協働も紹介｜ジチタイムズ
https://share.google/7NVW6n9SFvhOqhLo8
○【２分の動画】"【WheeLog!】車いすで利用できる“バリアフリー情報”地図アプリ　リリース5周年"
https://youtu.be/skeXWIbbuzY?si=0EmkSfcBh47rQuNK
○【２分の動画】"WheeLog!の進化#shorts #移動支援"
https://youtube.com/shorts/5HGfMATYoVo?si=2eiKT-ecJ6wa06Q
○【５分の動画】"【電柱探して“貢献”？】ちょっと変わった「スマホゲーム」で街歩き！"
https://youtu.be/5jgyCck1GYI?si=BCQOUuqvfWiS1ZWn
○【3分の動画】"ごみ拾いSNS「ピリカ」で楽しくごみ拾い！！"
https://youtu.be/TtBfXtHbmWk?si=Tg9L9Q6Bdr5H-IEp
○【参考記事】熊谷まちあるきアプリ「くまぶら」に見る　スマートシティの新しいカタチとは ～まちなか回遊、混雑回避から住民のウェルビーイング向上まで～
https://share.google/zbp6Qoo5rVWBZD0DP